

科目名	情報学部・科目4(非常勤)	出席・回答率 (出席・回答者数/登録者数)	38.2%
			(21/55)

設問項目別回答率

【I】

(1)あなたは、この授業にどの程度出席していますか。

ア. 毎回出席している イ. 大体出席している ウ. 半分ぐらい出席している エ. あまり出席していない

ア	38.1%	イ	52.4%	ウ	9.5%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(2)あなたはこの授業に積極的に取り組んでいますか。

ア. かなり積極的である イ. やや積極的である ウ. やや消極的である エ. かなり消極的である

ア	28.6%	イ	38.1%	ウ	19.0%	エ	14.3%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(3)あなたは、この授業に関する自学自習をしていますか。

ア. かなりしている イ. ある程度している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない

ア	4.8%	イ	9.5%	ウ	42.9%	エ	42.9%
---	------	---	------	---	-------	---	-------

(4)シラバスは授業の目標、内容、評価法などを示していますが、この授業を履修するのに役立ちましたか。

ア. かなり役立った イ. ある程度役立った ウ. あまり役立たなかった エ. 全く役立たなかった オ. 読まなかった

ア	19.0%	イ	42.9%	ウ	9.5%	エ	9.5%	オ	19.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------	---	-------

(5)この授業内容のボリューム(分量)は適当ですか。

ア. かなり多い イ. やや多い ウ. 適当である エ. やや少ない オ. かなり少ない

ア	28.6%	イ	9.5%	ウ	61.9%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	-------	---	------	---	-------	---	------	---	------

(6)この授業の難易度は適当ですか。

ア. かなり難しい イ. やや難しい ウ. 適当である エ. やや易しい オ. かなり易しい

ア	33.3%	イ	42.9%	ウ	23.8%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	------

(7)担当の先生の説明は分かりやすいですか。

ア. かなり分かりやすい イ. やや分かりやすい ウ. やや分かりにくい エ. かなり分かりにくい

ア	14.3%	イ	47.6%	ウ	19.0%	エ	19.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(8)テキストやレジュメなど教材はこの授業の理解に役立っていますか。

ア. かなり役立っている イ. ある程度役立っている ウ. あまり役立っていない エ. 全く役立っていない

ア	19.0%	イ	47.6%	ウ	9.5%	エ	23.8%
---	-------	---	-------	---	------	---	-------

(9)担当の先生は授業にあたり、毎回どの程度準備していると思われるですか。

ア. かなりよく準備している イ. ある程度準備している ウ. あまり準備していない エ. 全く準備していない

ア	28.6%	イ	38.1%	ウ	19.0%	エ	14.3%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(10)先生の授業に対する熱意や意欲は感じられますか。

ア. かなり感じられる イ. ある程度感じられる ウ. あまり感じられない エ. 全く感じられない

ア	23.8%	イ	61.9%	ウ	4.8%	エ	9.5%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(11)この授業に関する受講生の声(意見・質問)に対して、教員から何らかの説明がありましたか。

ア. かなり十分な説明があった イ. ある程度説明があった ウ. あまり説明がなかった エ. 全く説明がなかった

ア	19.0%	イ	52.4%	ウ	9.5%	エ	19.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	-------

(12)この授業を受けて、学習意欲は刺激されますか。

ア. かなり刺激される イ. ある程度刺激される ウ. あまり刺激されない エ. 全く刺激されない

ア	9.5%	イ	42.9%	ウ	23.8%	エ	23.8%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(13)この授業の内容は理解出来ますか。

ア. かなりよく理解できる イ. ある程度理解できる ウ. あまり理解できない エ. 全く理解できない

ア	4.8%	イ	52.4%	ウ	28.6%	エ	14.3%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(14)この授業に満足していますか。

ア. かなり満足している イ. やや満足している ウ. やや不満である エ. かなり不満である

ア	14.3%	イ	42.9%	ウ	23.8%	エ	19.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(15)自分を作り上げる努力をするうえで、この授業は役立ちますか。

ア. かなり役立つ イ. ある程度役立つ ウ. あまり役立たない エ. 全く役立たない

ア	23.8%	イ	38.1%	ウ	19.0%	エ	19.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(16)あなたはこの授業を他の学生にも薦めたいですか。

ア. ぜひ薦めたい イ. できるだけ薦めたい ウ. あまり薦めたくない エ. 薦めたくない

ア	4.8%	イ	42.9%	ウ	23.8%	エ	28.6%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

【II】

[A]この授業を履修した動機は何ですか。当てはまるものを全て選びマークしてください。

(17)専門性を高めたいから (18)興味・関心を持ったから (19)友達・先輩が取ったから
(20)時間割上の都合から (21)簡単に単位が取れそうだから (22)必修だったから

(17)	28.6%	(18)	33.3%	(19)	14.3%
(20)	42.9%	(21)	14.3%	(22)	19.0%

[B]あなたがこの授業で工夫してもらいたいと思うものを全て選びマークしてください。

- (23)ビデオなど視聴覚教材の活用 (24)power pointなどのIT教材の活用 (25)上手な板書
(26)話題や例示の妥当性 (27)この中にはない (28)満足している

(23)	14.3%	(24)	9.5%	(25)	19.0%
(26)	4.8%	(27)	42.9%	(28)	19.0%

[C]この授業で先生とどのような手段で交流をはかりたいですか。該当するものを全て選びマークしてください。

- (29)教室での対話 (30)教室外での対話 (31)e-mail (32)オフィスアワー
(33)レポートによる感想や意見 (34)この中にはない (35)その他

(29)	19.0%	(30)	9.5%	(31)	0.0%	(32)	4.8%
(33)	14.3%	(34)	38.1%	(35)	0.0%		

①自己評価

アンケートに回答した学生の92.5%が「毎回」もしくは「大体」授業に出席しているという高い出席率になっている。単位取得には、授業への出席(平常点)が重要になると当初に伝えたことがこの数値につながったと考えられる。ところが、授業に積極的に取り組む者は70%弱に低下する。「時間割の都合」、「必須だから」との理由で履修している学生が存在することから、ある意味やむをえない面はあるものの、授業満足度がこの数値よりさらに低下することは問題である。彼らの学習意欲を刺激する、授業への期待に十分応えられていない点は真摯に受け止め反省するところである。その原因の一つは、「内容が難しく理解できない」との意見が49.9%も存在するためであると推察されることから、これまで以上に受講生の理解度に合わせた学習指導が必要であると痛感している。

②評価に対する教員の思い

授業内容が難しく理解できないとの評価であるが、内容的には教材や授業方法の見直しを例年行い、受講生の理解が進むように努めている。受講生の多くが難しいと感じるのは、社会のしくみや社会で活躍する企業に関する知識が乏しいためであろう。本授業では、実社会における企業活動を通して、学生の皆さんに学んでほしいことをメッセージとして発信しているつもりである。新聞等に目を通し、企業活動に対する興味・関心を高めると、自ずと授業の理解が進むとともに、就職に対する意識向上にもつながると考えている。自分を作り上げる努力をするうえで、本授業を有益と判断してくれているならば、これまで以上に積極的に授業に臨み、自己形成につなげてほしい。受講生のさらなる奮起を期待したい。

③より充実した授業のために・・・自己評価を踏まえての目標と課題

今回の授業アンケートを受けて、より充実した授業を実施するために、前期の出席率を下げることなく、授業を受けた学生の満足度を20%ポイント高めることを目標としたい。この20%ポイントの増加という数値は、目標としてはやや高めに設定したが、受講生に対して授業へのより積極的な参加を期待する以上、教員にもそれに見合う目標を設定する必要があるとの判断からである。具体的には、次のことを取り入れて授業を行いたいと考えている。

① 授業ニーズの再確認

前期では、受講生にとって馴染みのある、もしくは興味のある企業を事例に授業をいったつもりであったが、授業内容や授業方法を含め受講生のニーズを把握する。

② 定期的な効果測定

授業内容についての理解度を確認する意味で効果測定を行い、その結果を踏まえた授業を行う。

③ PCを活用した演習

秋セメスターでは、PCを活用する演習を授業に取り入れることにより、授業への参画意識を高めるとともに、達成感が味わえるよう工夫を凝らした教材を提供する。

※①②③に記載された内容については、学生に対しては、科目名・教員名を記載し学内webにて公表します。

学外への公表については、教員名を消し、科目名を(例)「学部・科目1」という表記にして公開します。